

# 総社地区コミュニティデザイン

～思い・絆（きずな）編～

地域の学習拠点の役割として、住民ニーズを踏まえた各種講座や今日的課題等の解決に向けた講座を開催するとともに、地域情報の発信の場としての充実を目指す。幅広い世代の地域住民が集い、いつでも気軽に交流できる居場所としての環境を整え、地域コミュニティの維持と持続的な発展を推進するセンター的な役割を担う。

## 『教育・子育て』

- ・芸術、音楽にふれあう少年教室の開催
- ・通学路等における児童・生徒の見守り
- ・寺子屋事業の開催及び公民館ロビーの開放
- ・読み聞かせや遊びを通じ心の豊かさ養う
- ・親子のきずなづくり



## 公民館 (public hall)

- ・様々な講座やイベントの開催
- ・地域行事や生活関連の情報発信やPR
- ・地域住民が安心して居られる我が家的な一体感
- ・安心、安全を提供できる場所



## 『総社秋元公歴史まつり（地域づくり事業）』

- ・子どもからお年寄りまで全員参加の最大行事  
→武者行列、物産展、郷土芸能他
- ・市内各種イベントへの参加で団結力  
→生涯学習フェス、前橋四公祭等
- ・甲冑試着体験でPR  
→各種イベント時に開催



## 『後継者育成』

- ・総社秋元公歴史まつりへ積極的な参加
- ・郷土芸能への存続意識を図り次世代に引き継ぐ  
→太々神楽、獅子舞、さんてこ等
- ・世代を越え一緒に楽しめる地域の環境づくり



## ◎ “力” と “和” ◎

「歴史」「文化」「まつり」「食」をテーマに  
皆でデザインし、皆でコミュニティを深める。



## 『歴史・文化』

- ・総社歴史資料館との連携
- ・総社領主秋元公を知り、郷土愛を深める
- ・寺院や総社古墳群を訪ねて見聞を高める
- ・天狗岩用水の重要性を学ぶ
- ・マップを配布し、総社歴史散策を推奨



## 『食育』

- ・少年講座で料理と食について学ぶ
- ・あきもと汁の作成（レシピ有）
- ・食を通じて健康であること  
の必要性を考える



## 『人権教育』

- ・差別やいじめのない社会を目指す活動
- ・教養を深めるとともに標語やポスターでPR
- ・職員自ら「気配り」「目配り」「思いやり」の心を持ち市民へ対応する

